

アルプス花街道通信

平成 25 年度 VOL.1 (H25.6 月)

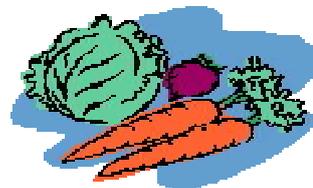
一斉定植後の様子について

5 月 25 日に行われた一斉定植では、マリーゴールドの苗が約 10000 株配布されました。各地に植えられたマリーゴールドの様子を紹介したいと思います。



・三郷サラダ花街道

安曇野市から塩尻市を結ぶ「三郷サラダ街道」の起点の位置に約 500 メートルにわたって定植していただきました。



・等々力橋

こちらは等々力橋のたもとにできた新区画です。この場所は連続テレビドラマ「おひさま」のロケ地としても有名で、大王わさび農園も近いので、たくさんの観光客の方にきれいな花を楽しんでいただけたと思います。



・安曇野 IC 北

安曇野市の玄関口にあたる IC 北には全長 3 km にわたってマリーゴールドが定植されました。

ネキリムシの被害が拡大中！

安曇野 IC 北の区画を中心にネキリムシの被害が多発しております。ネキリムシの被害にあうと、苗が根元から切られてしまいます。事務局で殺虫剤を保管しておりますので、被害がみられた場合には事務局まで連絡をお願いします。



定植後の苗の管理について

一斉定植から3週間が過ぎ、マリーゴールドにつぼみが出てきました。きれいな花を咲かせるために摘芯（てきしん）をお願いします。

摘芯とは、横への広がりのある花にするために最初の花芽を摘むことです。先端とその下のわき芽を思い切って切ります。（写真点線部分より上を切ります。）



摘芯前



摘芯後（印部分）

マリーゴールドは強い生命力を持った花なので、次の芽をどんどん出していきます。また、花芽を切ることによって背が低くなり、耐風性が増します。摘芯後は次の花が咲くまでに3～4週間ほどかかります。7月上旬までに実施しましょう！

苗の植えなおしについて

一部の区画では、水枯れや、害虫により枯れている株の他、元肥を多く使用してしまっただけ、肥料焼けをおこして生育が思わしくない株や、枯れている株があります。各団体におかれましても、再度、区画をご確認いただき、お手数でも生育が思わしくない株の植え直しの対応をお願いします。

苗は植え直し用に余分に配布しておりますので、保管してある苗をご使用ください。また、予備の苗がなくなってしまった場合は事務局までご相談ください。

活動報告書提出のお願い

アルプス花街道事業は、安曇野市からの委託事業です。活動の実績について、市と県に報告することになっておりますので、実行委員会時に配布した様式にしたがって、月ごとの活動の報告をお願いします。6月分については、7月5日（金）までに事務局までご提出ください。よろしく申し上げます。

【アルプス花街道実行委員会事務局】

事務局長：若松 榮

事務局補佐

事務局次長：丸山 裕士

安曇野市役所豊科総合支所

地域支援課 担当：吉野

電話：72-3111(内線1117) FAX:72-8340